

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日: 2026年3月20日

事業所名: 児童発達支援 ブLOSSAMジュニア 新座栗原教室

対象人数(保護者)18人 回答者数 17人 回収 94.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	5			最初は狭いと思いましたが、頻繁に公園や駅、スーパー、動物園、水族館などに連れて行ってくれ、室内も狭いながらも工夫して走ったり、運動したりできているので満足です。 見学は大人が増えるため、どうしても狭く感じてしまいますが仕方ない事だと思います。	おっしゃる通り、地域にでかけたり、2階だけではなく3階も活用しながら、今後も安全に過ごして参りたいと思います。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	2		1	職員の数が多くて、大変満足です！特性にあったフォローがしっかりできています。 振替ができないことが多いので、用事や体調不良で振替えた際に空きがあると嬉しい。	振替は、定員以上お受けできないので、ご不便をおかけして申し訳ありません。今後も、職員体制をしっかり保ちながら、ご要望に応じてまいります。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	6			3階だてで階段のため、バリアフリーかと言われればそうではない。 しかし、職員の数が多いため、階段もつきつきで見えてくれ安心です。階段の登り降りの練習にもなる為、何の問題もないです。 階段やゲートがすこし多いですが逆に気をつけて行動する動機になる気もします	建物の構造上、どうしても改善することが難しいのですが、お子さまの安全に最大限注意して安心して過ごしていただけるように今後も注意してまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	15	2			子供への配慮がなされています。	お子さまが心地よく過ごせる環境を今後も維持してまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	16	1			とても上手に、生活習慣や挨拶、 礼儀などを特性に合わせて 教えてくれています。 ブロッサムに行くのが大好きで、 見違えるほど成長しました。	教室の専門性や支援内容にご 理解いただけるよう、今後も 努力していきます。
	⑥	事業所が公表している支援 プログラム(※2)は、事業所の 提供する支援内容と合ってい ると思いますか。	16			1	支援内容にとっても満足して います。	
	⑦	こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課 題が客観的に分析された上で、 児童発達支援計画(個別支援計 画)(※3)が作成されていると思 いますか。	16	1			支援計画はもちろんながら、 毎日今日の子供の様子を写真 付きで送ってくれるので、安 心して預けていられます。	保護者さまの意向に寄り添 い、一緒に考えていけるよう これからも努力していきます。
	⑧	児童発達支援計画には、児童 発達支援ガイドラインの「児 童発達支援の提供すべき支 援」の「本人支援」、「家 族支援」、「移行支援」で示 す支援内容からこどもの支 援に必要な項目が適切に設 定され、その上で、具体的 な支援内容が設定されてい ると思いますか。	17					
	⑨	児童発達支援計画に沿った 支援が行われていると思 いますか。	17					
	⑩	事業所の活動プログラム(※ 4)が固定化されないよう工 夫されていると思いますか。	16			1	季節に合わせて、いろんな 行事をしています。 そして、子供がその行事を 理解して帰ってきてくれる ので嬉しいです。	
	⑪	保育所や認定こども園、 幼稚園等との交流や、その 他地域で他のこどもと活動 する機会がありますか。	8	2	4	3		ご利用時間によって可能 ではない場合もありますが、 必要に応じて機会を今後 も作っていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				とても丁寧に説明してくれます。	
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	7			1	個別のご相談にはペアレント・トレーニングの視点でのアドバイスはさせていただいておりますが、ご要望があれば研修も考慮していきたいと思っております。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17					
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1				ご要望に応じて面談の機会を作っておりますが、今後も気軽にご相談いただけるようにお伝えしていきます。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	16	1				共感的な支援を心がけておりますが、ご理解いただけるよう、今後も努力してまいります。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	4	4		7	ご要望があれば機会を設けていきたいと思っております。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17					育て方に悩んでいる事を伝えると、すぐに相談に乗ってくれたため、直ぐに改善しました。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	17					その日の夜に、我が子の写真と出来事を長文で送ってくれます。我が子はもう直ぐ4歳ですが、ほぼ喃語しか話せません。その日のうちに、「今日〇〇したんだね。楽しかった？」等いろいろと聞くことが出来ます。数日後ではなく、当日に写真付きで分かりやすく教えてくれるので、会話も増えてとてもありがたいです。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	1			1	Hugのシステムを利用して、今後も発信していきたいと思っております。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	16	1				今後もしっかりと個人情報の取り扱いには注意してまいります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1		マニュアルは事務所に提示されておりますので、ご確認いただけたらと思います。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			2		避難訓練は実施しておりますので、実施についての発信をしっかりとまいります。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			1		安全計画が事務所内に提示されております。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		3		ケガなどについては、指導員が気が付けるよう、職員間で共有して今後も注意してまいります。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	1				安心感を持って通所していただけるよう努力してまいります。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	1			大変楽しみにしています。	まずは楽しくないと療育はできませんので、楽しく過ごしていただけるようこれからも努力してまいります。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	17					

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。